

## 留学の“失敗”のトレンドに斬りこむ

『留学で夢もお金も失う日本人 ～大金を投じて留学に失敗しないために～』（扶桑社新書）

9月2日発売

アメリカ留学の進路指導に40年以上の実績をもつ栄陽子留学研究所（東京都港区）の所長で留学カウンセラーの栄陽子が、『留学で夢もお金も失う日本人 ～大金を投じて留学に失敗しないために～』を著しました。9月2日に扶桑社から発売されます。

### ◆急増中！ お金が理由で留学を続けられない日本人

「お金がかかりすぎて留学を続けられない」——留学カウンセラーとしてこれまで8,000人以上の留学生をアメリカに送り出してきた著者のもとには、このような相談が急増しています。

留学先として人気の高い州立のUCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）の年間費用（授業料＋寮・食費）が、じつに55,000ドルという高値です。アメリカの大学の学費高騰はとどまるところを知らず、学生ローンの膨張はアメリカで大きな社会問題になっています。

そこで「学費が安い」ことが魅力のコミュニティ・カレッジ（二年制の公立大学）にまず留学して、それからUCLAに編入しようというのが、いまの留学の大きなトレンドになっています。ところが「安い」はずのコミュニティ・カレッジが、決して安くはないのです。

というのも、コミュニティ・カレッジは寮を設けていない場合がほとんどで、留学生はホームステイかアパート暮らしをしなければなりません。このホームステイが値上がりが続けていて、いまや月に1,200ドルくらいするのが当たり前です。アパートにしても、ロサンゼルスやニューヨーク辺りになると、家賃は東京と変わらないか、もっと高いくらいです。「コミュニティ・カレッジへの留学に年間300万円かかっている」——著者のもとに相談に来る人たちは口々にそう言います。

### ◆希望をもってアメリカ留学を実現させるために

お金にかかわる相談が急増していることに憂慮した著者が、最近の留学の“失敗”の実態にメスを入れたのが本書です。著者は2007年に『留学で人生を棒に振る日本人』（扶桑社）を上梓し、英語にとらわれて留学に失敗する日本人留学生の姿を暴き、大きな反響を呼びました。本書はその続編というべきものです。

本書は留学の失敗例を暴くだけでなく、これから留学しようという人がお金のことで失敗しないように、いかに費用の問題をクリアして留学を実現させるか、その具体的なノウハウも指南します。留学を成功させた事例も、豊富に載せています。

アメリカ留学に対して前向きに、希望をもって臨んでほしい——そんな著者の思いが詰まった一冊です。

#### ◆著者プロフィール

栄 陽子（さかえ ようこ）

留学カウンセラー、栄 陽子留学研究所所長。セントラルミシガン大学大学院教育学修士課程修了。主著に『ハーバード大学はどんな学生を望んでいるのか？』（ワニブックス Plus）、『留学・アメリカ大学への道』（三修社）、『留学で人生を棒に振る日本人』（扶桑社）、『逃げ上手ほど生き上手』（ヴィレッジブックス）ほか多数。

#### ◆書籍情報

- ・ 書名：留学で夢もお金も失う日本人 ～大金を投じて留学に失敗しないために～
- ・ 著者：栄 陽子
- ・ 出版社：扶桑社
- ・ 仕様：新書版・208 ページ
- ・ 定価：780 円（+税）
- ・ ISBN：978-4-594-07544-6
- ・ 発売日：2016 年 9 月 2 日

#### ◆目次

- 第一章 留学という夢が絶望に変わるとき
- 第二章 日本人が知らない「ホームステイ」の実態
- 第三章 留学への視線が変化している
- 第四章 できるだけ安く留学する方法がある！
- 第五章 大きく変わる世界を生き抜くために

#### ◆本件に関するお問い合わせ先

栄 陽子留学研究所

東京都港区赤坂 1-11-36 アークヒルズバイカウンテス 120

電話：03-3224-0777 ファクス：03-3224-9118

担当：村野

E メール：sisapr@sakaeyoko.co.jp

#### ◆関連リンク

栄 陽子留学研究所 <http://www.ryugaku.com/>